

4424 五種

**高齢者医療費2倍化受診控え影響額
首相「聞いてなかつた」**

控へは直ちに健康に影響しない」と答えてきましたが、厚生省は負担増での受診控えで給付費を年1050億円も削減できる推計結果を示しています。

「無責任だ」

宮本氏批判

75歳以上に医療費窓口2割負担を導入する「高齢者医療費2倍化法案」をめぐって、菅義偉首相は23日の

質問する宮本徹議員
—23日、衆院厚労委

勢が鮮明になりました。日本共産党の宮本徹議員への答弁です。

判しました。

下が二たどりう研究結果を示し、「早期発見・早期治療が困難になる。健康への悪影響は明らかだ」と強調しました。

高齢者医療費の2倍化を
許さないと声をあげる人
たち=23日、衆院第2議
員会館前 →記事⑤面

は「負担能力がある」との政府の言い分について、税や保険料を支払えば年175万円となり、「余裕があるとは言えない」と反論。「現役世代の負担軽減」も、22歳が74歳まで支払う保険料の軽減は、平均で計1万8千円ほどで、75～80歳までの懸念負担増は平均16万円だと示し、「現役世代も負担増になるのは明白

同法案はこの日の採決が
狙われていましたが、自民
党的菅原一秀議員が選挙区
内での新たな現金配布疑惑
が発覚して与党筆頭理事を
辞任したため、見送られま
る。

